

# ミツバ岳 (西丹沢) 2014年3月16日

リーダー: 豊島 泰



## 3月山行 ミツバ岳 リーダー: 豊島 泰

### 【地図読み山行 (入門編)】

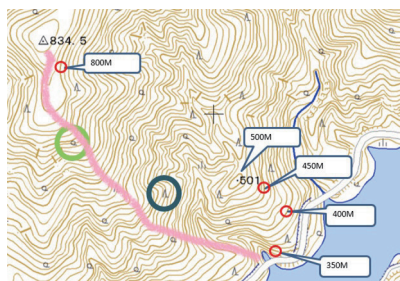
ミツバ岳登山参加の皆さんありがとうございました。当日は天気にも恵まれ、ミツマタは少し早かったものの、富士の眺望も得られ、まあ良い登山であったかと思います。

往きのバスで、概要説明の際 25000/1 地形図 (コピー) を配りましたが、ここではその補足説明を少し。

地形図の等高線は、標高差 10m ごとに引かれています。なので、線が詰まっている所は急斜面。線の間が広い所はなだらかな斜面になります。実際歩いてみてどうでしたか? 出だしから胆を冷やすような斜面の登りだったのでは?

### 地図記号についてもひと言。

尖った記号 (イラスト・濃緑の○) は針葉樹。丸い記号 (イラスト・薄緑の○) は広葉樹。針葉樹林帯の急斜面を登った所で休憩しましたが、そこでは明らかに植生の変化が見られていました。イラストのどのあたりで休憩したと思いますか?



なお、山頂からの下りでルートが分からず、権現山方面 (イラストの上方) に行こうとしてました。地図だけでなくコンパスも必要でした!・・・(藁)

今回は市川さんに先頭を歩いてもらいましたが、「先頭を歩いてルート・ナビする係」を会員交代でやってみるのも面白いのでは? と思いました。



↑ 豊島リーダー (頂上付近のミツマタ群生地にて)



↑ 広葉樹林帯を登る (10時 15分)

← 左の写真の休憩位置はどこでしょう。



## 3月山行ミツバ岳に参加して/戸邊茂雄

3月16日(日)、「ミツバ岳」の山行に参加しました。ミツバ岳は、西丹沢系にある標高834.5mの山で、丹沢湖の北に位置します。山頂付近にはミツマタの群生地があり、この時期には甘い香りの花が一面に咲き乱れます。また、天候が良ければ富士山の眺望も期待できます。そして、この日は最高の天気になりました。

今回の参加者は25名、ドライバーは舘山さんです。朝6:00にせんげん台、6:15に春日部で参加者を乗せバスは6:35に岩槻ICから高速に入りました。その後は首都高、東名を通過して8:30に東名高速の大井松田ICを降りて丹沢湖に向かいました。9:05に丹沢湖・滝壺橋手前の駐車場に到着してバスを降りました。

藤井さんの音頭で準備体操を行い、9:20に出発です。10分ほど歩いて滝壺橋に到着。ミツバ岳入口と書かれた立札があり9:30に登山開始です。滝



休憩(10時08分)



ミツマタ



ぶなの湯にて(4時25分)



←戸邊さん頂上にて。

壺橋の標高が350mですので高低差でおよそ480m登ります。滝壺橋からミツバ岳の頂上までは一気の急登です。杉林の中を黙々と登って行きます。しばらくすると所々にミツマタの木を見かけるようになり、写

真を撮ったりしながら1時間ほど登り10:30に杉林を抜けました。すると今度は広葉樹に変わりました。20分ほど歩いて10:50にミツバ岳頂上に到着しました。頂上一帯にミツマタが群生していましたが、今年は雪が多かったせいか少し開花が遅れているようです。花はまだ咲きかけでした。頂上からは富士山も眺望でき、ミツマタと富士山をバックに記念写真を撮りました。また頂上には雪も残ってありました。ここでお昼を食べ、11:40に下山開始です。登ってきた道と同じ道を引き返しました。12:40に登山口に戻るとバスが待っていて、次の目的である温泉に向かいました。

温泉は、武田信玄の隠し湯といわれる中川温泉にあるの町立の日帰り温泉「ぶなの湯」です。13:00～14:15まで温泉とビールで登山の疲れを癒しました。その後は近くの酒屋でアルコールを仕入れ、バスの中で飲み続け18:45に春日部、19:00にせんげん台に到着です。せんげん台組8名はいつもの通り中華食堂で反省会をして、私の帰宅は20:20でした。

ミツマタの花の開花が少し遅れていて黄金色ではなかったが、天候も良く富士山も眺望でき楽しい山行ができました。豊島リーダー、会計の机さん、松沢さんはじめ皆様ありがとうございました。

←富士山を背景に(ミツバ岳頂上にて)

### 2014年4月山行の案内

## 花見山

日本を代表する写真家故秋山庄太郎氏が「福島に桃源郷あり」と毎年訪れていた場所で、ウメ、ハナモモ、数種類のサクラ、レンギョウ、ボケ、サンシュユ、モクレンなどの花々がいっせいに咲き競う。まさに「桃源郷」の言葉がふさわしいスポットです。

【日時】4月13日(日)

【集合】せんげん台5時45分 春日部6時00分

【持ち物】昼食、雨具等(山道ではありませんが、歩きやすい靴で。)

【入浴】入浴の予定はありません。

【申込み】若干の余裕があります。希望者は市川リーダーまで。

参加者は3月28日現在、25名です。(バスは中型に変更しました。)



花見山→